



大池中学校だより

学校教育目標『心豊かに かかわる力 つながる力 そして、生き方につなげる力』

6月2日(火) 大池中学校 創立80周年記念事業 開催しました! 「笑顔と笑いでつなぐ」そして「未来へつなぐ 80周年!」

子どもたちと教職員と、保護者の皆さま、地域関係機関の皆さまとが一緒になって、ともに「大池池中学校創立80周年」をお祝いした貴重な時間。多くの先輩方が、80年という積み重ねてきた伝統をつなぎ、大切にしてきた母校。80周年という節目に大池中学校の生徒である今。そんな貴重な時間にかかわり、過ごすことができた6月2日。

80年目、81年目、82年目を『つなぐ』のは現在、在校生であるみなさんです。80周年を迎える今年度、大池中学校は「学校づくりビジョン(教育目標や学校経営スローガン等)」が大きく変わりました。

『自分がすき! 学校がすき! 地域がすき! かかわることを通して、すきをいっぱい伸ばせる学校』。新たに「柔軟な教育課程」として、1日の日課も大きく変わりました。すべては、「つなぐ」明日も来たいと思える学校へ…具現化を目指すためにです。

いつも、学校づくりの真ん中にいるのは『全校のみなさんです!』。これからも大池中学校の学校づくりを進める大切な一人として、大切な仲間として、先生たちと一緒に、一人一人に居場所があって、笑顔いっぱい、あったかくて優しい、一生懸命な学校を創っていきましょう! 『未来へとつなぐ大切な日に』気持ち新たに。

1 【来賓あいさつ「同窓会長 ○○ ○○ () 様」のお言葉から】



本日は、本校創立80周年記念のイベント開催、おめでとうございます。80年という年月は、人の一生に相当する長さであり、私は今年で79歳になりますので、ほぼ本校と同じ年月を生きてきたのだなと思うと感慨深いものがあります。

また、その間にこの学校は数えきれないほどの卒業生を送り出すとともに、それぞれの人生の礎を築いてきました。今日はその歴史と歩みを共に祝い、未来へとつなぐ大切な日です。

ですから在校生、先生や職員のみなさま、そして本日ご出席いただいた保護者の方々には創立80周年記念をお祝いできる機会に恵まれたことを心から喜んでいただきたいと思います。

それから在校生のみなさん、これから先の人生には楽しいことや嬉しいことばかりでなく、苦しいことや泣きたくなることもたくさんあると思います。そんな時には、保護者のみなさんやきょうだい、クラスの仲間を含む同級生や先生方が親身に相談に乗ってくださるはずですから、一人で悩みを抱えず、遠慮なく相談してくださいね。私のあいさつはこれまでにしまして、この後、本校卒業生のタレントさんが「素晴らしい芸」をご披露いただくそうですから、多いに楽しみましょう。

【同窓会長の○○ ○○ 様のあいさつを受けて、子どもたちが感想として記してくれました】

■同窓会長のあいさつがとてもしみじみとして、わかりやすかった。自分がいつか人前であいさつをすることがあったら見本にしたいと思うくらい、ハッキリとした言葉でわかりやすかった。

■同窓会長さんのお話や校長先生のお話から、地域の人や周りの人、色々な人とつながって、みんなの安心できる学校を創っていきなさいと思います。それは、全員が楽しいと思えるようなあたたかな学校です。

2 【講演会の講師として（大池中学校の大切な卒業生）】

吉本興業所属「11月のリサ」のお二人(大森 様 まむ様)に東京からお越しいただき、「笑顔と笑いでつなぐ80周年！」と題しての1時間の講演。



1時間という少ない時間の中でもしっかりと大池中学校の大切な子どもたちと、心の距離をしっかりと近づけてくれました！子どもたちと一緒に「夢や希望」を笑顔いっぱい語り合ったり、「夢を追い続

けること」の大切さを一緒に考えたり…。子どもたちから出る夢や希望をすべて肯定し、すべて受け入れ、あたたかい言葉がけとユーモアいっぱいの子どもたちとの『笑顔のキャッチボール』を続けながらの1時間。「11月のリサ」のお二人は、スーツが汗でいっぱいになるくらい、1時間を笑顔いっぱいに優しく、あたたかく全力で子どもたちに思い切り寄り添い、『心でつなぐ講演会』をすすめていただきました！大池中学校の大切な先輩！全力で子どもたちとかがわっていただきありがとうございました！

【「11月のリサ」大森 さん から、全校生徒にいただいたメッセージ】

先日はありがとうございました。皆さんに夢を追う楽しさを伝えられました！恥ずかしがらずに夢を語ってくれたことは本当に嬉しかったです！

夢を追ってれば苦しいことが沢山あります。しかし、苦しみ以上の楽しみがあります。

苦しみは全て夢を叶えるための原動力になります。これから沢山勝負に負けることがあると思います。でも、最後に勝てばいいんです。僕はいつもそういう気持ちで毎日戦っています。

これからの人生、いろんな選択肢があると思いますが、あなたが選んだ道が正解です。こっからの人生突っ走ってください！僕達も頑張ります！（大森）



【「11月のリサ」まむ さん から、全校生徒にいただいたメッセージ】

先日は本当にありがとうございました。みんなの夢を語る姿勢、目がとても素直で感動したことを覚えています。

これから先、色々な夢を望み、そして何か自分が挑戦したくなるそんな日が必ずきます。

そんな時に僕たちの話した言葉、「夢は好きなら諦められない」。悔しくて、よりその夢が好きになるとそう思えるほど本気で挑んで欲しいです。

みんなの夢をこれからも心より応援していきます。貴重なお時間をありがとうございました。（まむ）



【子どもたちの感想(振り返り)をすべてに目を通して感じた3つのこと】

- ①「笑顔と笑いでつなぐ80周年記念事業」を通して、大池中学校の歴史と伝統に触れることができ、その一員として、これからも母校大池中学校を大切にしていきたいと思えたこと
- ②子どもたちが大池中学校の大切な先輩である「11月のリサ」のお二人から、「大池中学校は先輩の姿から学べる学校」ということを実感・体感できたこと
- ③先輩のお話やかかわることを通して、自分自身のことを考えたり、将来や自分の生き方につながる考え方を持つことができたこと。「夢や希望」を笑顔いっぱいに語り合うことができたこと

やっぱり、大池中学校は、いつの時代も「先輩の姿から学べる学校」なんです！

1年生の子どもたちの振り返り ※大池中ホームページに記した内容以外から

■【1年生 男子生徒から】お笑い芸人さんたちはとてもすごいと思いました。お話しされていることも面白かったし、みんなの質問や夢に対して、肯定しつつ、空気を自然と笑いに変える技術、これもとてもすごいと思いました。もうひとつは芸人さんたちを話の天才だと思いました。みんなずっと盛り上がっていました。すごく楽しかったです。



■【1年生 女子生徒から】自分も質問することは考えていたけど、少し恥ずかしくて手をあげられなかったです。80周年を迎えて、今までたくさんの先輩が卒業していったので、今度は自分がつなぎたいです。これからの学校生活も全力で楽しみたいと思いました(明日も来たいと思える学校を目指す！)。



■【1年生 男子生徒から】大池中学校は80周年で、人の一生もだいたい80年だから、大池中学校はすごく歴史のある学校なんだと思った。11月のリサさんたちはM1グランプリやキングオブコントで準々決勝まで進出してすごいと思った。11月のリサさんたちは、何事にもあきらめないことが大事と言っていたから、ぼくもあきらめずにチャレンジすることを大切にしていきたい。

■【1年生 女子生徒から】雨で写真は撮れなかったけど、11月のリサさんに来てもらって話をしっかりと聴くことができた。全校の人たちから発表してもらった夢を悪く言わず、応援しながら話をしてくれた。すごく優しい人たちだった。大池中学校にはまだ2ヶ月ぐらいしかないけど、こういう場面に立ち会えたことが嬉しいし、楽しかった。

■【1年生 女子生徒から】小学校からずっと同じ夢を持っているうえ、さらにその夢を叶えられるのがすごい。自分はあまり夢がないから、自分の夢に向かって一生懸命になれる、夢中になれる何か一つを持ってみたいと思った。夢を持って、それにあこがれを持って叶えられたらすごく嬉しいだろうなと思った。

■【1年生 男子生徒から】11月のリサさんが今日80周年記念講演会のために、わざわざ東京から来ていただきました。お二人ともに大池中学校出身のぼくたちの先輩であり、吉本で働いているお笑い芸人をやっていることにすごいと思いました。最近ではお笑い番組などをそんなに見なく、自分の夢などありませんでした。お笑いも見てみようと思った。少し夢や希望をいただいた気がしました。自分なりの夢を探していきたいです。

2年生の子どもたちの振り返り ※大池中ホームページに記した内容以外から

■【2年生 女子生徒から】夢はあきらめずにいることの大切さに気付いた。理由は、小さい頃の夢はあきらめがちで、大人になったら別の道を進んでくことが多いが、「なぜあきらめたの？」という言葉にとても共感できたから。私も少し前に夢があったけど、英語を覚えないといけない職業で、私は英語が苦だったのであきらめたんですが、もう一度考え直してみても良いかなと思ったから。さらに小学校も、中学校も同じことに驚き、嬉しかったです。とても楽しかった。



■【2年生 男子生徒から】「何か興味を持っていることや目標が今あるなら、絶対に挑戦したほうがいいよ」という言葉に実際に小学校のころからの夢を職業としている人だからこそその説得力と力強さを感じられた。また「後悔はない」とも言っていたので、自分も医療関係の仕事に興味があるから今のうちからどのような力が必要なのかを勉強して、将来医学試験を受けてたいと思った。そして、「友だちとのつながり」も大事だから大切にしたい。

■【2年生 女子生徒から】「11月のリサ」さんに大池中学校創立80周年を面白く祝ってもらって思い出に残った。将来の話がされているときにも、私も看護師という夢を持っていて、大丈夫かなって思う時もありましたが、生徒とのコミュニケーションをとっている「11月のリサ」さんを見て、「夢を持つことは大事、何回もやり直せる」という言葉が印象に残っているし、未来の私にも自信がついた。面白く接してくれる「11月のリサ」さんをお手本に、優しく頼ってもらえるような人間になりたい。と改めて思った(どんな事も挑戦し、くじけない人になりたい)。



■【2年生 男子生徒から】自分には夢はないけど目指したいことがあるから、あきらめずに目指し続けていつか叶うようにしたいです。あきらめずに目指し続ければ叶うと思ったし、そう言っていたので、自分の納得のいくようなことができれば、それが自分の目指してきた結果だと思うので、そういったものを今日の講演を聴いて感じたので、あきらめずに目指すものを追いかけていきたいです。



■【2年生 男子生徒から】今もこうやって生きてる間でも〇〇周年は2回(県小学校の150周年)も体験できて嬉しい、先代の生徒や先生がつないできた事に感謝するしかありません。感謝するという事では、11月のリサさんのお笑い芸人の2人からの質問で、最後で伝えてくれたことでもやっぱり「親と相方に感謝する」という言葉は、日々からの当たり前が、当たり前ではないことに気づき自分も周りの人に対してや当たりの幸せというものに感謝したいです。

■【2年生 女子生徒から】発表した人が、自分の夢について語っていたときに、すべてを肯定していたことが印象に残っている、そういう人柄だからこそ、たくさんの人に認められて今の地位を持っているのではないかと思った。人に優しく心から夢に対して応援してくれていたからこそ、その場の雰囲気も明るくなっていて、居心地のいい場所をつくってくれていてすごく優しいというか、あたたかい時間だったなと思った。人前に得ることが得意ではない私にとって、2人の姿はすごく新しいというか美しいものだった。芸人にあこがれを持ったというわけではないけど、人を元気づけられる人、優しく包み込める人になりたいと強く思えた。そんな自分を、あの人たちなら肯定してくれると思ったし、自分もあこがれをもてたから、やりたいことに全力で取り組んで頑張ってみようと思った。

3年生の子どもたちの振り返り ※大池中ホームページに記した内容以外から

■【3年生 男子生徒から】初めて見る芸人さんだったけどすごく面白い方だと思いました。話を聴いて飽きないような話し方で本当に尊敬します。「夢は一度でも追ってみるべきだ」と教えてくれて、ぼくもあきらめかけていた大学教授の夢を追ってみようと思いました。



■【3年生 女子生徒から】「やってみたいことをやってほしい」という言葉が心に残った。いま、持っている夢や目標を諦めずにやり遂げたい。東京に出ると、もっと関わりが増えて、世界が広がり楽しそうだった。「自分の好きなこと」で生活できること、10年以上も好きなことに夢中でいられること2人でずっと夢を追いかける姿、すてきだと思った。色々なことに挑戦したい。



■【3年生 女子生徒から】「めでたい80周年を機に、大池中の大先輩であるすばらしい11月のリサさんに来ていただき様々な話を聴くことができた、とっても素敵な経験ができたので、嬉しかったです。「将来の夢」の質問で自分が答えた際には「いろいろなアドバイス」をいただけたので恥ずかしくなかったけど、最高でした。キングオブコンも準々決勝の壁をぶちやぶって、決勝までいけるように頑張ってください！



■【3年生 女子生徒から】「芸人になる道は近そうで遠いことがわかりました」。夢を追いかけることで自分の個性も生かせることだと考えました。夢が叶ったときに思っていたものや仕事を違ったりしたら、違う夢をまた追いかけてもいいと話していて、納得しました。人生たくさん思いをすることはあると思うけど、将来したいことをするために、「いま」を広げることがとても大切になってくることを知ることができました。とっても楽しかったです！！

■【3年生 男子生徒から】とてもおもしろく、ラフに聞けてとても楽しかったです。社会に出るときのことを考えたとき、夢は続くか分からないけど、諦めずに夢を見つけて頑張りたいと思います。11月のリサさんの2人は、大変なこともあると思うけど、いい環境でとてもいい仲間に出会えたんだろうなと思いました。あたたかな気持ちになることができました。友だちを大切に、今後頑張ろうと思いました。すばらしい講演をありがとうございました！頑張って優勝してください！！

「11月のリサ」お二人の言葉からは、「子どもたちの大切な生き方につながる」、心をあたたかくし、自分に自信を持って、これからに向けて、明日に向けて頑張れるチカラをいっぱいいただきました！